

吉敷地区地域づくり協議会 運営委員会

日時：平成 29 年 12 月 16 日（土）13 時 30 分～
場所：地域交流センター講堂（1 階）

1 あいさつ

2 議事

（1）平成 29 年度事業中間報告について

- ①市消防団鴻南方面隊吉敷分団（吉村分団長）・・・・・・P～2
- ②良城商工振興会（小野会長）・・・・・・・・・・・・P～3
- ③文化振興協議会（松原会長）・・・・・・・・・・・・P～4
- ④環境づくり推進協議会（齋藤会長）・・・・・・・・P～5
- ⑤交通安全・防犯対策協議会（久保田会長）・・・・・・P～6
- ⑥広報委員会（林委員長）・・・・・・・・・・・・P～7
- ⑦子ども会育成連絡協議会（村上会長）・・・・・・P～8
- ⑧地区社会福祉協議会（平尾会長）・・・・・・・・P～9
- ⑨人権学習推進協議会（清徳会長）・・・・・・・・P～10
- ⑩青少年健全育成協議会（堀越会長）・・・・・・・・P～11
- ⑪体育振興会（寺戸会長）・・・・・・・・・・・・P～12
- ⑫福祉員協議会（林会長）・・・・・・・・・・・・P～13
- ⑬防災検討委員会（土肥委員長）・・・・・・・・P～14
- ⑭民生委員児童委員協議会（岡本会長）・・・・・・P～15
- ⑮老人クラブ連合会（藤井会長）・・・・・・・・P～16
- ⑯良城小学校 P T A（林会長）

3 その他

次回運営委員会　日時：平成 30 年 1 月 16 日（火）18 時～
場所：地域交流センター講堂（1 階）

平成29年度 吉敷地区地域づくり協議会 運営委員会出席者名簿

	団体名・役職	氏名
1 自治会役員	吉敷自治会会长	岡本宣幸
2	吉敷自治会副会長	櫻間茂樹
3	吉敷自治会副会長	小田秀昭
4	吉敷自治会会計	木村克己
5 地域づくり協議会役員	地域づくり協議会会長	小田秀昭
6	地域づくり協議会副会長	岡本宣幸
7	地域づくり協議会副会長	平尾成紀
8	地域づくり協議会副会長	林 隆一
9	地域づくり協議会副会長	田鍋基雄
10	地域づくり協議会副会長	横山健二
11	地域づくり協議会会計	木村克己
12 推薦団体	山口市消防団鴻南方面隊吉敷分団長	吉村和記
13	良城商工振興会会长	小野佳之
14	吉敷地域文化振興協議会会长	松原清
15	吉敷地区環境づくり推進協議会会长	齋藤昭司
16	吉敷地区交通安全・防犯対策協議会会长	久保田元一
17	吉敷地区広報委員会委員長	林 隆一
18	吉敷地区子ども会育成連絡協議会会长	村上竜司
19	吉敷地区社会福祉協議会会长	平尾成紀
20	吉敷地区人権学習推進協議会会长	清徳睦美
21	吉敷地区青少年健全育成協議会会长	堀越茂
22	吉敷地区体育振興会会长	寺戸康徳
23	吉敷地区福祉員協議会会长	林 隆一
24	吉敷地区防災検討委員会委員長	土肥俊峯
25	吉敷地区民生委員児童委員協議会会长	岡本宣幸
26	吉敷地区老人クラブ連合会会长	藤井保行
27	良城小学校PTA会長	林 重晴
28 地域づくり協議会参与	総務・企画委員会委員長	田鍋基雄
29	山口市議会議員	宮川英之
30	山口市議会議員	倉重浩
31	鴻南中学校校長	山崎伸介
	良城小学校校長	増野淳一
	吉敷幼稚園園長	平田睦美
	吉敷特別林野区林野委員会委員長	片山潤之

平成29年度 事業中間報告書

団体名	山口市消防団鴻南方面隊吉敷分団		
事業名	地域防災		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・一日訓練（消防本部主催 年1回） ・吉敷分団自主訓練（年2回） ・ポンプ操法大会出場 ・夏祭り櫓設営、解体 ・住宅防火訪問（年2回） ・年末夜警 ・出初式 ・火災予防広報（年2回） ・機械器具点検（毎月） ・火災、風水害の災害対応（隨時） 		
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における防災リーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心安全を守る役割を担います。 		
課題・気づき	<ul style="list-style-type: none"> ・吉敷地区全体の消防団員不足と、吉敷地区内の各町内会の人口に対して団員数のバランスの悪さ。 		
他団体等との連携等	<ul style="list-style-type: none"> ・吉敷地区防災検討委員会 ・吉敷地区防災会 		
決算見込 (単位:円)	項目	積算根拠等	金額
	収入	自治会	750,000円
		合計	750,000円
	支出	活動費	円
		出初式、ポンプ操法大会	円
		夜警、火災予防	350,000円
		福利厚生費	200,000円
		会議費	70,000円
		交通費	10,000円
		交際費	30,000円
		事務費	90,000円
		合計	750,000円

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

代表者 吉村 和記 電話番号 090-871-0394
 (連絡先)

担当者 電話番号 _____

【吉敷地区地域づくり協議会】

平成29年度 事業中間報告書

団体名	良城商店振興会		
事業名	吉敷地区事業		
事業概要	1. 夏祭り出店 ならびに協賛 2. 冬まつり祭り出店 ならびに協賛 3. 吉敷地区地域づくり協議会、環境美化への協力 環境づくり推進協議会へ参加・花いきみらいの街づくり よしオクリーンアップ運動に協力 4. 吉敷駅北改札通りに参加、協力。		
期待される効果	よしオクリーンアップ祭りに、参加、協賛して、盛りを盛り上げよしとめた。吉敷地区の子供達の思いぬけりに貢献する。 よしオクリーンアップ運動に協力して、吉敷地区の環境美化につなげる。		
課題・気づき	当店は、まつりの出店は、まつりを盛り上げる事と、良城商店会のPRがメインで、まつりでの収益が目的ではなくて、出品内容が他の団体とすきだけ、かぶらない様に注意する(競争も結構含めやらう)。・花壇づくり等の協力に使う少し人手を増やす		
他団体等との連携等	環境づくり協議会に参加協力して、よし花壇づくりや、吉敷川河川敷のカナの植付け等で吉敷地区的環境美化と、よし駅北改札通りに参加、協力して、吉敷地区の自然と環境の広さをPR		
事業費 (単位:円)	項目	積算根拠等	金額
	収入		
	合計		
	支出		
	合計		

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

(連絡先)

代表者 小野佳之 電話番号 090-8247-8383

担当者 駅前商店会 電話番号 090-5260-4118

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地域文化振興協議会																									
事業名	文化による地域づくり推進事業																									
事業概要	<p>地域散策ガイドブック「吉敷さんぽ」を今年の3月に刊行し、本年度は、この冊子を活用した①郷土学習講座の開催や②案内板の整備、③大内氏の海外外交ルートであった「肥中街道」の調査と他地域の関係団体との交流に取り組むとともに、古文書読書会の開催を行うことにしている。</p> <p>①地域散策講座 講義と「吉敷さんぽ」による散策を組み合わせた郷土学習講座を開催。</p> <p>②案内板の整備 吉敷のマップ（縦横3m）や史跡の案内板の設置・補修を検討中。</p> <p>③「肥中街道」の調査・他地域との交流 現地調査を実施中。山口から豊北町の肥中浦に至る「肥中街道」のルートの視察と豊北町の関係団体との交流を予定。</p>																									
期待される効果	吉敷には、大内文化や幕末・明治維新の史跡が数多く残されており、伝統的な行事も各地で行われている。住民にこうした文化に触れてもらうことにより郷土への関心が高まり、新たな交流が生まれることが期待できる。																									
課題・気づき	'吉敷さんぽ'を住民に一冊500円で販売したが、1か月半で売り切れ、増刷の希望がある。より多く住民に'吉敷さんぽ'により吉敷地域を散策してもらいたいと考えており、増刷について検討していただきたい。																									
他団体等との連携等	吉敷地域は人口流入地域であり、住民の交流が課題になっている。当協議会は、こうした課題に寄与していくことを目的にしており、同様の目的で活動している子ども会や老人クラブなどと連携して事業の推進を図りたい。																									
事業費 (単位:円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>積算根拠等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域散策広域連携事業（肥中街道）</td> <td>バス借上、事前調査、記録、紹介</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>地域散策マップ看板設置事業</td> <td>看板デザイン作成、作成・設置</td> <td>120,000円</td> </tr> <tr> <td>史跡等紹介看板設置事業</td> <td>作成・設置 45,000×5</td> <td>225,000円</td> </tr> <tr> <td>郷土学習講座</td> <td>古文書講座、郷土歴史講座ほか</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>郷土紹介事業</td> <td>ふるさとまつりでの紹介ほか</td> <td>25,000円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td>80,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td><td>700,000円</td></tr> </tbody> </table>		項目	積算根拠等	金額	地域散策広域連携事業（肥中街道）	バス借上、事前調査、記録、紹介	200,000円	地域散策マップ看板設置事業	看板デザイン作成、作成・設置	120,000円	史跡等紹介看板設置事業	作成・設置 45,000×5	225,000円	郷土学習講座	古文書講座、郷土歴史講座ほか	50,000円	郷土紹介事業	ふるさとまつりでの紹介ほか	25,000円	需用費		80,000円	合計		700,000円
項目	積算根拠等	金額																								
地域散策広域連携事業（肥中街道）	バス借上、事前調査、記録、紹介	200,000円																								
地域散策マップ看板設置事業	看板デザイン作成、作成・設置	120,000円																								
史跡等紹介看板設置事業	作成・設置 45,000×5	225,000円																								
郷土学習講座	古文書講座、郷土歴史講座ほか	50,000円																								
郷土紹介事業	ふるさとまつりでの紹介ほか	25,000円																								
需用費		80,000円																								
合計		700,000円																								

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

代表者 松原 清

電話番号 090-4892-6085

(連絡先)

担当者 横山健二

電話番号 090-6837-9692

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区環境づくり推進協議会		
事業名	地区の環境の美化・保全・衛生の向上		
事業概要	桜の樹広場・中尾アジ湘保全・保護 花コンクール(一般の部)盛上げ検討 クリーンアップ運動 → 支所跡地花壇作り 河川敷へカシナ植栽 草刈隊による河川清掃、草刈隊員の増強 環境講習会開催 環境表彰の推進 快適環境づくり協議会との連携強化		
期待される効果	吉敷川河川敷の草刈や花植栽を子供会・商工振興会・老人クラブ等の協力を得て推進することにより地区全体の環境意識を高めらる。 又、環境保全・美化に努力された方を表彰することによりその努力を讃えその仲間の増加を期待したい。		
課題・気づき	花コンクール一般の部はとり止めを考えている 草刈隊は当計画にやや不足するので13人を目指し増強を図る 支所跡地の花壇は人の目に付き易いこともあり大好評であった。次年度も継続したい。		
他団体等との連携等	自治会・子ども会・良城商工振興会・老人クラブ・快適環境づくり協議会		
事業費 (単位:円)	項目	積算根拠等	金額
	収入 地域づくり協議会		-50,000
	良城商工振興会		10,000
			260,000
	合計		
	支出 桜の樹広場保護保存	予算 20,000	4,818
	花コンクール	20,000	8,598
	クリーンアップ運動	50,000	49,834
	草刈隊作業・吉敷川一斉清掃	25,000 85,000	17,161 27,400
	環境講習会・猫対策	10,000 5,000	0 0
表彰推進	5,000	0	
事務経費	30,000	5,415	
	計 250,000	173,226	
	合計		

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

(連絡先)

副会長、会計

担当者 山本和秀

代表者 斎藤昭司 電話番号 080-1918-4669

電話番号 090-5373-0228

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区交通安全・防犯対策協議会		
事業名	交通安全・防犯対策の啓発促進		
事業概要	<p>(継続)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国、県、交通安全運動へ参加 ・犯罪のないまちづくり、暴力追放県民大会へ参加 ・各種協議会の参加（山口市交通安全、防犯対策協議会等） ・小学校3年生自転車教室の開催 ・高齢者、交通安全、防犯教室、もみじ学級の開催 ・ふれあい給食（交通安全弁当）配布に参加 ・吉敷夏祭り、ふるさと祭りに参加 ・うそ電話詐欺防止活動（キャンペーン） ・交通安全旗、ノボリ旗設置、管理 ・交通安全、防犯パトロール実施（青バト毎月5日、15日、25日） ・交通立哨、見守り活動（毎日、市の交通安全日、1日、15日） ・視察研修（萩市交通安全協会、防犯パトロール隊） <p>(新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・くっきりナイトスクール（交通安全教室）の開催 		
期待される効果	<p>交通安全、防犯パトロール、交通立哨、うそ電話詐欺防止活動</p> <p>交通安全、防犯教室を実施することで、地域のみなさんの交通安全、防犯意識の高揚を期待する。</p>		
課題・気づき	協議会委員が交通安全、防犯活動実施するだけでなく、地域のみなさん一人一人が取り組むことが必要である。		
他団体等との連携等	自治会、老人クラブ、民生委員、福祉委員、小中学校、PTA、子供会等		
事業費 (単位：円)	項目	積算根拠等	金額
	収 助成費	山口市交通安全対策協議会	25,000 円
	入 交付金	吉敷地区づくり協議会	108,000 円
	合計		133,000 円
	事務費	コピー代、切手、はがき代	20,000 円
	会議費	総会、役員会（お茶等）	4,600 円
	交通安全旗、ノボリ旗等	ノボリ旗90枚×500円、 ポール20本×500円青色回	55,000 円
	交通安全旗等設置管理	管理者10人×2,000円	20,000 円
	夏祭り、ふるさと祭り	うどん代外	6,400 円
	交通防犯パトロール	青バト3台、油代	27,000 円
	合計		133,000 円

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

代表者 久保田 元一 電話番号 925-4270
 (連絡先) 担当者 東 克 明 電話番号 922-3429

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区広報委員会		
事業名	地域情報等の発信		
事業概要	<p>地域づくり関係団体から1名ずつ担当を出し合うとともに、地域住民や地域づくり事務局職員や地域交流センター職員により構成された「広報委員会」も平成28年4月に設立後、2年目を迎えた。地域づくり協議会の活動内容をしっかりと伝えるべき、また、地域の色々な情報をもっと知りたい、といった地域住民の声を受け、広報委員会では、意見を出し合いながら楽しみにしてもらえる広報紙づくりに努めている。</p> <p>広報委員会は、地域住民等に対して広報紙やウェブサイトを通して様々な地域情報等の公開や発信といった広報活動を行うことにより、誰もが住んで良かったと思える魅力ある地域づくりを進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域広報紙「ふるさとだより よしき」（毎月発行） ・地域ウェブサイトの開設（随時掲載） ・その他、地域の広報活動 		
期待される効果	地域住民や吉敷地区出身者に、地域のイベントや行事をはじめ、地域づくり関係団体や地域団体の情報・活動を知っていただくとともに、地域の歴史や偉人、民話、地名、人などについて紹介していくことで、住んでよかった、また、住みたいと思える地域の実現が期待される。		
課題・気づき	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の紙面の充実 ・広報紙の配布の拡大（町内会未加入世帯など） ・ウェブサイトの掲載情報の充実 ・地域住民や広報委員の出席が得られていない団体への呼びかけ 		
他団体等との連携等	<p>より幅広い広報活動となるよう、他団体との連携を進めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり関係団体 ・地域団体 		
決算見込 (単位:円)	項目	積算根拠等	金額
	収入 地域づくり協議会		440,000円
	自治会		170,000円
	地区社協		170,000円
	センター運営協議会		420,000円
	合計		1,200,000円
	支出 ふるさとだよりよしき	80,000円×12ヶ月	960,000円
	広報紙 寄稿謝礼		30,000円
	広報紙 素材購入	写真等	50,000円
	地域ウェブサイト保守・改修		20,000円
	会議費	資料コピー代ほか	50,000円
	通信運搬費	会議開催案内ほか	20,000円
	消耗品費		30,000円
	予備費		40,000円
	合計		1,200,000円

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

代表者 林 隆一

電話番号 083-922-3915

(連絡先)

担当者 松永 浩作

電話番号 083-922-3915

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区子ども会育成連絡協議会			
事業名				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・大運動会（子ども会リレー） ・東ほうべんふれあいウォーク ・市子連球技大会（男子ソフトボール、女子フトベースボール） ・夏祭り、ふるさと祭りへの出店 ・ドッヂビー大会 ・どんど焼き ・子ども会議 <p>以上の行事等を通じ、遊びを通じた異年齢集団、地域の中での子どもの健全育成、地域づくりを推進する。</p>			
期待される効果	<p>(12月会長会議ワークショップでの意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども同士、子どもや保護者と地域の方との交流 ・学校等でフラットな関係が多くなる中、リーダーシップを学び実践する機会 ・季節の行事などを体験できる ・中高生が小学生や地域に関わる機会 			
課題・気づき	<ul style="list-style-type: none"> ・加入減のため、役員決めが大変。手伝う保護者が少ない。 ・家庭と役員の仕事の両立 ・小さい単位子ども会は、イベントに参加しにくい。 			
他団体等との連携等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり協議会、青少協、体育振興会、地区社協、おやじの会、小中学校等と連携して活動している。 			
事業費 (単位:円)	項目		積算根拠等	金額
	収入	未集計		
		合計		
	支出	未集計		
合計				

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

代表者 村上 竜司

電話番号 090-2007-3201

(連絡先)

8

担当者 同上

電話番号

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区社会福祉協議会																
事業名	顔の見える地域福祉の推進																
事業概要	<p>◆16町内会・自治会全てが敬老行事等を実施し、事業に対し助成した。</p> <p>◆地域づくり協議会設置の「広報委員会」に委員を選出し、広報紙を作成した。</p> <p>◆いきいきサロンの運営支援 ・市や市社協の助成が終了している9サロンへ活動費助成を行った。 ・サロン立ち上げの際の支援を行った。(H29新規2サロン)</p> <p>◆多世代の交流促進 ①道具貸与や保険加入を行い、ペタンク同好会の活動を支援した。 ②3月11日(日)グラウンドゴルフ大会(共催)、3月18日(日)ペタンク交流会を開催予定。</p> <p>◆福祉関係団体の交流促進 ①6月27日(火)、サロン未設置町内会関係者を含めた活動中サロンの交流会を開催し、サロン同士の交流を図るとともに、町内1サロン設置を推進した。 ②11月30日(木)、団体同士の連携・協力により子育て課題解決を図るため、子育て支援団体間交流会を開催した。 ③ボランティアバンク登録者により、もみじ学級及び楽楽樂の希望する作業を行った。 ④10月17日(火)、山口地域こころのふれあいスポーツ交流会に参加し、協力した。 ⑤1月10日(水)に地域福祉課題解決に向けての連携強化のため地区内福祉活動団体間交流会を開催予定。</p> <p>◆その他地域福祉活動 ①花いっぱい運動花壇コンクールに参加した8子ども会に助成した。 ②10月11日(水)開催の山口県地域福祉推進セミナー参加費を助成した。 ③3月に子育てに関する講演会を開催予定。</p> <p>◆共同募金・歳末助け合い運動に協力した。</p> <p>◆友愛訪問活動を円滑に進めるとともに、グループ員研修会を実施した。 (第1回) 7月14日(金)見守り活動について (第2回) 1月30日(火)マップづくり</p> <p>◆各種援護事業(民協、福協)の助成を行い、社会福祉に貢献した。</p> <p>◆地域づくり活動団体への支援(老人クラブ、青少協、食推、母推)を行った。</p> <p>◆地域づくり活動計画と一体の地域福祉活動計画を策定に取り組んでいる。</p> <p>◆地域子育て支援のため、つどいの広場「楽楽樂」の運営を支援した。</p> <p>◆地域福祉団体(鼓の会、母子寡婦福祉会)の活動に支援した。</p> <p>◆毎月第3木曜日にふれあい型給食を実施し、高齢者の見守りを行った。事業充実のため、運営費補助及び配食支援を行った。</p> <p>◆葬祭に際し町内会長等から申請があった場合は弔電を送り、寄付を受けた場合は挨拶状印刷代を負担するとともに、新盆供養のお供え物を送り遺族に感謝の意を表した。</p> <p>◆市社協のマイクロバス事業を老人クラブやサロン等の福祉活動に活用した。</p> <p>◆地域づくり協議会の運営に協力した。</p> <p>◆社協事業の推進を図るため、小委員会を開催した。</p> <p>◆市の指定管理を受託した事業(もみじ学級・げんきやかた)を運営した。</p>																
期待される効果	団体同士の連携・協力により、地域の福祉課題の解決を図っていくことが期待される。																
課題・気づき	みんなで見守り合い、支え合い、安心して暮らせる地域となるよう、今まで以上に各団体間の連携強化や住民の憩いの場づくり、交流促進に努めたい。																
他団体等との連携等	自治会、地域づくり協議会、民生委員児童委員協議会、福祉員協議会、青少年健全育成協議会、子ども会育成連絡協議会、母子保健推進協議会、食生活改善推進協議会、老人クラブ、ボランティア団体など																
事業費 (単位:円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>精算根拠等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td>会費 助成金・共同募金配分金 その他</td> <td>2,244,500 4,462,572 2,136,895</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>8,843,967</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>住民活動費 厚生保護費 諸費 負担金 事務費・雑費 繰出金 予備費</td> <td>1,986,508 1,414,008 34,350 2,344,300 320,000 2,457,000 100,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>8,656,166</td> </tr> </tbody> </table>		項目	精算根拠等	金額	収入	会費 助成金・共同募金配分金 その他	2,244,500 4,462,572 2,136,895		合計	8,843,967	支出	住民活動費 厚生保護費 諸費 負担金 事務費・雑費 繰出金 予備費	1,986,508 1,414,008 34,350 2,344,300 320,000 2,457,000 100,000		合計	8,656,166
項目	精算根拠等	金額															
収入	会費 助成金・共同募金配分金 その他	2,244,500 4,462,572 2,136,895															
	合計	8,843,967															
支出	住民活動費 厚生保護費 諸費 負担金 事務費・雑費 繰出金 予備費	1,986,508 1,414,008 34,350 2,344,300 320,000 2,457,000 100,000															
	合計	8,656,166															

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

(連絡先)

代表者	平尾 成紀	電話番号	922-3344
担当者	金子 優子	電話番号	922-3344

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区人権学習推進協議会		
事業名	人権学習推進に係わる各種事業		
事業概要	<p>1、活動目標 「人として 生きる喜び たいせつに」を基本理念に、人権を尊重し、思いやりのある心を育み、明るく住みよいふるさと吉敷をめざし、諸活動を推進する。</p> <p>2、実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 人権学習推進大会（平成30年2月10日開催予定） (2) 人権啓発作品の募集（良城小学校、鴻南中学校に依頼中） (3) 良城小・鴻南中人権学習公開授業参観 (4) 懸垂幕や「ふるさとだより よしき」による啓発 (5) その他（市人権学習講座、市人権ふれあいフェスティバルなどへの参加） (6) 人権環境検討委員会の開催（平成29年度新規） 		
期待される効果	上記活動を推進することで、一人ひとりの人権が尊重され、伝統を継承し、良きふるさと吉敷となることが期待される。		
課題・気づき	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は新たに人権環境検討委員会を開催することができ、幼、小、中の人権環境を知る機会や、人権学習担当者同士の意見を交換することができた。今後は、より具体的に学校関係との連携について検討が必要と考えている。 		
他団体等との連携等	<ul style="list-style-type: none"> ・良城小学校・鴻南中学校人権学習講演会への協力。 ・良城小学校児童・鴻南中学校生徒への人権啓発作品募集。 ・人権環境検討委員会（幼稚園、小学校、中学校、育友会、子ども会等） 		
事業費 (単位：円)	項目	積算根拠等	金額
	収入	助成金 吉敷地区地域づくり協議会から	200,000円
		委託金 市人権推進課から	30,000円
		雑収入	88円
		繰越金 前年度繰越金	26,912円
	合計		257,000円
	支出	会議費 お茶代等	6000円
		通信運搬費 切手、葉書き代等	16,000円
		地区人権学習推進大会 講師謝礼、作品表彰代等	150,000円
		人権教育支援 良城小30,000円、鴻南中20,000円 吉敷幼10,000円	60,000円
		啓発備品整備 懸垂幕作成代	25,000円
		合計	257,000円

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

(連絡先)

代表者 清徳 瞳美

電話番号

083-922-3915

電話番号

担当者 松永 浩作

083-922-3915

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区青少年健全育成協議会			
事業名	青少年健全育成に係わる各種事業			
事業概要	<p>1、活動目標 「子どもは地域で育つ 地域は子どもで結ばれる 出会い ふれあい ふるさとづくり」という基本理念のもと、「親から子へ 豊かな心を育む吉敷」を目指し、家庭・学校・地域が一体となり、青少年の豊かな心を育み、健康で明るい人づくりを推進する</p> <p>2、主な実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) こども見守り活動（こども110番の家の幟の現況実地調査） (2) 花いっぱい運動（子ども会へ花壇づくりの材料等を配布、花壇審査） (3) 夏休み夜間巡回 (4) 少年綱引き大会への支援（11月26日開催。良城小チーム準優勝） (5) 協育ネットあいさつカレンダー用紙購入、葉乱グッズ配布など (6) 見守り活動検討委員会・こども希望検討委員会の開催（平成29年度新規） 			
期待される効果	<p>「あいさつ」を通じて、地域の大人と子ども、そして大人どうしが顔見知りになるとともに、見守り活動を拡大することで、青少年の安心安全、犯罪の抑制を図る。</p>			
課題・気づき	<ul style="list-style-type: none"> ・児童活躍分野については、より地域一丸となって見守り体制の構築が必要がある。また、こども110番の家幟旗等の定期点検、計画的配置、設置者からの意見聴取等、より効果的な活用を検討する必要がある。夜間巡回の検討も必要。 ・子ども支援分野については、子ども会等との継続的検討の場が必要である。 			
他団体等との連携等	少年相談員、良城小学校、鴻南中学校、吉敷幼稚園、PTA、育友会等、2つの検討委員会や事業を通じて連携構築の取り組みを進めている。			
事業費 (単位:円)	項目	積算根拠等	金額	
	収入	助成金 地域づくり310,000円、地区社協90,000円 市青少年健全育成市民会議17,000円	417,000円	
		雑収入	367円	
		繰越金 前年度繰越し金	29,633円	
	合計		447,000円	
	支出	会議費 事務費 花いっぱい運動 夏休み夜間巡回 青少年活動支援 あいさつ啓発運動 子ども見守り活動 子ども会助成金 青少年活動費	お茶代等 切手、葉書き代、消耗品等 花壇づくり肥料代、花壇助成 ガソリン代、電池代等 少年綱引き大会助成金 あいさつカレンダー用紙代 見守り備品更新代 子ども会への運営助成金 検討委員会経費等	10,000円 10,000円 170,000円 10,000円 20,000円 140,000円 10,000円 60,000円 17,000円
	合計		447,000円	

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

電話番号

代表者 堀越 茂 083-922-3915
(連絡先)

電話番号

担当者 松永 浩作 083-922-3915

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区体育振興会		
事業名	体育振興に係わる各種事業		
事業概要	<p>1、活動目標 体育の普及振興を図ると共に、スポーツを通じて、地区民の融和と親睦に資することを目的とする。</p> <p>2、実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 吉敷地区大運動会(主催:大運動会実行委員会) (2) 総会、常任理事会、体育委員会 (3) 吉敷地区グラウンドゴルフ大会 (4) 吉敷地区親睦ソフトバレー大会 (5) 吉敷地区親睦ソフトボール大会 (6) 吉敷地区ニュースポーツ大会 (7) 市民体育大会、市地区対抗9人制男子バレー大会、市駅伝競走大会 		
期待される効果	上記活動を推進することで、地区民の融和を親睦に資することが期待できる。		
課題・気づき	<ul style="list-style-type: none"> ・大運動会については地域づくり協議会と企画運営に関して検討が必要 ・今年度から体育委員会を復活させて、最前線の体育委員の意見や気づき等を聞き、共有する場が持てた。今後も継続開催していきたい。 		
他団体等との連携等	地域づくり協議会		
事業費 (単位:円)	項目	積算根拠等	金額
	収入	委託金 助成金 雑収入 繰越金	センター活動推進委員会から 市体育協会から 懇親会参加費、利息等 前年度繰越金
		合計	671,000円
	支出	ソフトバレー大会 グラウンドゴルフ大会 ニュースポーツ大会 山口市民大会 親睦ソフトボール大会 9人制男子バレー大会 山口市駅伝競走大会 会議費 通信運搬費 負担金 雑費	大会開催経費 大会開催経費 大会開催経費 大会開催経費 大会開催経費 大会開催経費 大会開催経費 お茶代等 切手代等 市体育協会加盟金 12,000円
		合計	50,000円 50,000円 34,000円 300,000円 50,000円 25,000円 66,000円 50,000円 30,000円 4,000円 257,000円

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

代表者 寺戸 康徳

電話番号

083-922-3915

(連絡先)

電話番号

担当者 松永 浩作

083-922-3915

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区福祉員協議会		
事業名	地域に拘わるボランティア組織（高齢者の見守り活動その他）		
事業概要	①毎月第三水曜日に定期会を開催し、各地域の近況報告や市社協及び地域包括支援センターとの連携を密に実施 支援センターとの連携を密に実施 (3月～11月毎月実施) ②吉敷ゆうゆう苑（グループホーム）のお茶会の支援 (5月～10月 9回実施) 及び4月花見、8月納涼祭、11月紅葉狩りの行事支援 ③良城小学校4年生の福祉体験授業のサポート (10月19日、20日実施) ④ふれあい給食の配食及び高齢者の見守り活動 (4月～12月毎月実施) ⑤民生児童委員との連携・親睦活動（交流会や見守り研修の実施） 7月友愛訪問活動研修の実施、30年1月度に第2回の研修会を予定 ⑥月次定例会時にミニ研修会を実施 (5月、11月実施) ⑦研修旅行の実施 (9月度に萩市の福祉複合施設つばきに訪問) ⑧市社協関係の研修会への参加（新任福祉員研修、福祉の輪づくり研修等）		
期待される効果	困難を抱えた方々に対して、早めに民生児童委員や地域包括支援センターへの連絡することで、早期に対応や解決が出来る。 高齢者へのふれあい給食の配食時に見守りや話し込みをすることで、気づきや変化を確認している		
課題・気づき	幅広い福祉活動に対して、理解することができない福祉員もいるので、活動を平均化することが難しい。市社協の開催する研修会や講演会などに積極的に参加することで徐々に理解していく。		
他団体等との連携等	民生児童委員が基本的に重要なが、福祉の面では地域づくり協議会に所属する様々な団体との協力も大きな役割をもつ又鴻南3地区福祉員協議会（平川地区、大歳地区）との連携をして活動を活発化していく		
事業費 (単位：円)	項目	積算根拠等	金額
	収入	活動助成金（山口市社協）	80,000円
		活動助成金（吉敷地区社協）	87,200円
		雑収入	1,000円
	合計		168,200円
	支出	活動費	0円
		研修費	47,568円
		会議費	16,170円
		事務費	7,995円
		特別会費	23,000円
雑費		5,916円	
合計		100,649円	

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

(連絡先)

代表者 林 隆一

電話番号 083-922-3915

担当者 上利典子

電話番号 083-922-3915

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区防災検討委員会			
事業名	吉敷地区防災体制の育成			
事業概要	<p>1 現地確認訓練（29、11、6） 吉敷地区内に於ける防災関連諸所の現況を把握し、次期後段図上訓練の資を得た。</p> <p>2 吉敷まつり防災備品展（29、11、12） 従前年に比し、自助防災備品の展示を重視し展示すると共に熊本地区被災写真等を掲示し、地域住民に対する防災意識の啓発に努めた。</p> <p>3 後段図上訓練（29、11、29） 段階的且つ効率的訓練を考慮し、前年度前段図上訓練実施の第5グループ地区に絞り、大型台風襲来前日を想定し、避難準備情報発令下の各行動について図上において演練し概ね初期の目的を達成した。</p> <p>4 主要防災研修等： - 山口県総合防災訓練（29、5、28） - 平川地区情報伝達訓練（29、6、18） - 地域活動学習会（29、8、19） - 名田島地区防災訓練（29、8、27） - 山口県防災シンポジウム（29、11、4）</p>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・実動訓練への基盤づくり ・避難所運営施策の推進 ・総合的地域防災対策の向上 			
課題・気づき	<ul style="list-style-type: none"> ・吉敷地区防災組織の充実強化 ・第二次避難所運営体制の積極的整備 ・防災関係者の広範な議能向上 ・防災備品の計画的整備 			
他団体等との連携等	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所運営施策 資料収集先：岩国市、周南市、防府市、山口市、長門市、熊本県益城町 ・自主防災設立資料 資料提供先：赤妻町地区 			
事業費 (単位：円)	項目	積算根拠等	金額	
	収入	地域づくり協議会	29年吉敷地域事業計画	60,000
	収入	山口市	市地域防災活動促進事業	250,000
		合 計		310,000
	支出	会議費等	お茶代	12,204
	支出	訓練資料等費	事務用品代	1,605
	支出	訓練研修	訓練拡大コピー代	5,400
	支出	会議資料費	コピー代	150,000
	支出	防災備品運搬費	軽四 トラック借用	5,529
		合 計		3,000
	合 計		177,738	

電話番号

代表者 土肥俊峯 083-923-6954

(連絡先)

電話番号

担当者

平成29年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区民生委員・児童委員協議会																																
事業名	回覧板の手渡し運動																																
事業概要	一、市主催の各種研修会への参加 二、小地区見守り訪問研修会・地域ボランティアとの連携による研修会 [普及・啓発・その他の活動] 一、地域自治会との連携強化 二、地区社協との連携による地域の見守り活動への参加活動 三、地域自治会の各種事業への参加活動 四、地域づくり協議会との連携強化並びに各種事業への参加活動 五、ふれあい給食の配食参加 六、新規事業として回覧板の手渡し運動・創生100周年事業への取り組み																																
期待される効果	一、29年度は民生委員制度の100周年記念事業への取り組みで、民生委員活動の実態を広く住民に認知してもらえると期待している。																																
課題・気づき	民生委員としての事業（活動）の認知度がまだ低いので、認知度を高める方策を検討したい。																																
他団体等との連携等	一、地区社協との連携強化 二、自治会との連携強化 三、交流センター利用団体との連携強化																																
事業費 (単位:円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>積算根拠等</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資料印刷費</td> <td></td> <td>12,000円</td> </tr> <tr> <td>講師謝礼</td> <td></td> <td>42,000円</td> </tr> <tr> <td>会議お茶代</td> <td></td> <td>24,000円</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td></td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>役務費・通信費</td> <td></td> <td>20,000円</td> </tr> <tr> <td>会場使用料</td> <td></td> <td>15,000円</td> </tr> <tr> <td> </td> <td></td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td></td> <td> </td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>116,000円</td> </tr> </tbody> </table>			項目	積算根拠等	金額	資料印刷費		12,000円	講師謝礼		42,000円	会議お茶代		24,000円	保険料		3,000円	役務費・通信費		20,000円	会場使用料		15,000円							合計		116,000円
項目	積算根拠等	金額																															
資料印刷費		12,000円																															
講師謝礼		42,000円																															
会議お茶代		24,000円																															
保険料		3,000円																															
役務費・通信費		20,000円																															
会場使用料		15,000円																															
合計		116,000円																															

※1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※2 見積書があれば写しを添付してください。

(連絡先)

代表者 岡本 宣幸 電話番号 924-2960

維新公園五丁目22番2号

担当者 畑 さとみ 電話番号 924-7610

平成 29 年度 事業中間報告書

団体名	吉敷地区老人クラブ連合会			
事業名	健康への取り組みと地域の支え合い活動			
事業概要	<p>老人クラブの三大目標である「健康・友愛・奉仕」を主体に、高齢者の語らいの場や、生きがい・健康づくりの事業を展開。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康な身体づくり事業……市老連主催の健康づくりふれあい大会、グランドゴルフ・ペタンク大会、ウォーキング大会への参加。吉敷老連独自のグランドゴルフ・ペタンク大会・ウォーキング大会開催。 ・ 文化教養的事業……市老連主催福祉大会への参加、各種小グループへの参加、日帰り・一泊研修旅行の実施。 <p>地事業域活動……地域内一斉清掃、交通安全・詐欺被害予防運動、見回り活動への参加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市社協主管の「ふれあい・いきいきサロン」活動の促進 			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の健康維持・増進 ・ 地域への所属感と楽しい仲間づくりとの交流促進 			
課題・気づき	会員の高齢化と若手会員の加入促進に苦慮している。			
他団体等との連携等	自治会をはじめ各種団体等、さらに連携を深めたい。			
事業費 (単位:円)	収入	項目	積算根拠等	金額
		単老会費	270円×307人	82,890
		補助金	市 57,051 吉敷社協 20,000	77,051
		雑収入		25,000
		前年度繰越金		41,959
	合 計			226,900
	支出	会議費	総会及び役員会	20,000
		負担金	市老連会費 210円×307人	64,470
		教養研修費		30,000
		各部活動費		90,000
		事務費		10,000
		慶弔費		5,000
		予備費		7,430
	合 計			226,900

※ 1 必要に応じて資料やパンフレットなどを添付してください。

※ 2 見積書があれば写しを添付してください。

Tel 083-928-3714

代表者 藤井 保行

(連絡先)

担当者 同 上

吉敷地区地域づくり活動計画(H24~29年度)

第2次吉敷地区地域福祉活動計画(H25~29年度)

推進項目	事業名	事業内容	事業実施		主な推進団体	第1次活動計画 進捗状況・実績	第1次活動計画の実績に対する 課題の解決方法	今後の取り組み内容
			H26度	実施				
地域振興	1 地域情報発信事業	① ホームページによる情報発信 ② 広報誌による情報発信 ③ メールによる情報発信	新規	→ ○ → ○ → ○	事務局 広報委員会	地域づくり広報誌を少なくとも年1回発行するよう に編集組織などを設置すべき。	広報委員会の設立、簡単なホームページ更新を模 索。 ホームページの告知回数を増やす。	「ふるさとだよりよしき」に加え、地域づくり協議会の活 動を広報・周知するための広報委員会を27年度に新た に設置する
	2 地域ふれあい標語の募集・啓発	① テーマにふさわしい標語募集 ② 1年間広報誌に掲載する標語の募集と活用		→ ○ → ○	事務局	ふるさとまつりに合わせて実施しているが、毎年 申込者が少ないため、募集方法を検討する必要 あり。		これまで選ばれた標語の認知度や活用方法、募集のあり方などを検討する必要がある
	3 成人式思い出づくり支援事業	① 地区内の新成人をお祝いする。		→ ○	事務局	成人式の写真に写真枠を付け贈呈。		
	4 人権推進活動の推進	① 小中学校との連携による講演会開催 ② 児童生徒の作品募集及び表彰		→ ○ → ○	地区人権学習推進協議会	良城小や鴻南中が実施する人権講演会に対する 補助などは一定の成果を挙げている。		
	5 交流事業	① テーマに沿って、誰でもが参加できる交流活動 ② を企画するとともに、地域活動室を活用促進す る。	新規	→ × → ○	事務局 各種協議会 地域交流センター	地区住民交流のための活動室の整備。 人材発掘の機会を模索	交流センター事業共催で「交流事業」を開催する。	26年度に20~50代の交流を目的に「食」をテーマに 新たな講座を開催したところであり、27年度以降も継 続する予定。
	6 ふれあいあいさつ運動 (P. 6、7)	① あいさつ標語プレートづくり ② あいさつ帽子・チーフを付けて思い思いにウ オーキング ③ ウオーキング大会の開催 ④ あいさつ声かけ運動の展開 ⑤ 地域教育ネット推進協議会との連携	新規	○ ○ ○ → ○ → ○	地区青少年健全育成協議会 地区体育振興会	帽子・チーフは年平均200個作成し、活用方法、そ の意味の説明をし配布していたが、継続し活用さ れた様子が見受けられない	あいさつ道路(通学路とタイアップ等)の検討、標識・ 看板の作成(例:吉敷川両サイド) あいさつ道路をウォーキング大会へ(実現できる計 画) 帽子・チーフの繰り返しの広報、各種団体での周知 行事等参加時には必ず付ける。	標語の啓発、活用の推進 あいさつ帽子、チーフの活用目的の周知 " "

推進項目	事業名	事業内容	事業実施		主な推進団体	第1次活動計画 進捗状況・実績	第1次活動計画の実績に対する 課題の解決方法	今後の取り組み内容
			H26度	実施				
地域福祉	1 青少年健全育成事業	① 地区青少年健全育成協議会組織の改編 ② 各種団体との連携による活動		→ × → ○	地区青少年健全育成協議会 鴻南中学校区地域協育ネット推進協議会	部会の発展的解消に付き、地区青少年健全育成 協議会組織の再改編の必要あり。 地域協育ネット推進協によるあいさつかレンダー 作成		協議会として活動が可能な組織の立て直し
	2 ふれあいウォーキング (P. 6、7)	① ウォーキングプランの選定と計画 ② 地区内への広報 ③ 鳳翩山ウォーキング		→ ○ ○ ○ ○ ○	子ども会 老人クラブ 地区体育振興会	ホームページによる花見コースの紹介 地区住民が各々実施 子ども会登山(共催事業)に地区住民が参加	(史跡めぐりコース、ホタル見コース、偉人コース etc.) 標識、看板の作成と設置 吉敷川の右岸左岸、木崎川沿いの道の整備 (コース整備のための草刈りなど) 毎日実行すること(帽子・チーフ・あいさつ)によるふ れあいを図る	コースの内容の検討 コースの決定 ウォーキング大会の開催
	3 ふれあいスポーツ交流事業	① 大運動会、多世代交流グラウンドゴルフ大会 ② 地区親睦ゴルフ大会		→ ○ → ○	各実行委員会	GG:3回目を開催。 G:予算の精査が必要。		H28大運動会:「地区体振会」に委託する方向で検討。
	4 子育て支援事業	① つどいの広場運営の支援		→ ○	自治会 地域交流センター	広報促進		広場の円滑な運営の支援
	5 学童保育支援事業	① (もみじ学級)要支援児の対応		→ ○	地区社会福祉協議会	運営体制の充実 (運営協議会の見直しを実施)		円滑な運営のための受け入れ体制の整備
	6 スポーツ少年団支援事業	① 地区内活動団体運営の支援		→ ○ → ○	個性創出事業 (団体支援)へ	地区大運動会への参加促進 夏まつり、ふるさとまつりの運営協力	個性創出事業へ	青少年育成のための活動団体への活動支援

推進項目	事業名	事業内容	事業実施			主な推進団体	第1次活動計画 進捗状況・実績	第1次活動計画の実績に対する 課題の解決方法	今後の取り組み内容	
			H26度	実施	H27~					
安心・安全	1 自主防災組織づくり (P. 10、11)	① 防災先進地視察 ② 防災キャンプの実施 ③ 防災講演会の開催 ④ 必要備品の整備 ⑤ 防災グッズの整備・自己点検 ⑥ 火災警報器設置意識の周知徹底 ⑦ 避難場所・避難経路の確認・看板設置 ⑧ 町内単位の隣近所助け合い方針の検討 ⑨ 地域防災計画・防災訓練・点検組織づくり	→	○		自主防災特別委員会(特別委員会)	毎年実施(H24:周南地区 H25:佐山地区 H26:) 地区全体の組織体制が見えない中での備品購入は次期尚早 防災グッズの指摘のみ 設置義務啓発により約半数の家庭で設置 警報発令時、市の指定場所への避難 見守り研修での情報の共有化はできつつある	地区全体の組織立ち上げ後、優先順位で決められた備品の整備 実際のアクションの必要性 高齢者宅設置の強化 自主避難の場合単位町内の集会所になっているどこの状況をみて避難するか? 情報交換の必要性	先進地視察に出向き、防災組織立ち上げについて話を聞く 災害時、避難所での疑似体験を経験する 防災組織立ち上げのための講演会の開催 クイズ形式の点検表による整備の啓発 警報機器設置の有無の確認と設置の啓発 町内会ごとの研修の強化 " "	
	2 子どもの見守り活動	① セーフティネットワークの強化 ② 青少協との連携による夜間巡回の強化 ③ 子ども110番の家の強化	→	○	○	地区青少年健全育成協議会 鴻南中学校区地域協育ネット推進協議会	夜間巡回(H26.7月～8月 10回実施) H26年度新規 0本、交換21本 計 64本	子どもの登下校の見守りの強化	セーフティネットワークのあり方、契約業者などの精査必要。 夏休み中の子ども達の見守りと犯罪防止 110番の家の開発と広報。及び新110番の旗の作成	
	3 交通安全標語の募集・啓発 高齢者の見守り活動 (P. 10、11)	① ドライバー向け標語 ② 小地区見守り研修会の開催 ③ ふれあい給食の実施 ④ 路地の隅まで見守り活動	新規	→	○	地区交通安全防犯対策協議会	新規事業(良城小学校5年生に標語を募り実施) H26年度には、地区独自での研修会を開催し、個人情報の共有化がなされた 毎月1回配食による見守りをしている(対象60戸)	交通安全の遵守に効果があると思われるため継続 75才以上の1人暮らしと昼間独居の高齢者の把握 配食される人の見直し 隣・近所の見守りの必要性 「ふれあい・あいさつ」による「お隣さんの底力」		
	4 高齢者の援助活動	① 高齢者の支援や援助の実施		済	○	地区社会福祉協議会	H26.5月に老人クラブと共に「詐欺対策講演会」を開催	高齢者の困っていること(例:買い物、ごみ出し etc.)の援助	平成27年度以降も「詐欺対策講演」を継続実施予定	
	5 カーブミラーの充実	① カーブミラー設置補助・交通安全の啓発		済	○	自治会	H26年度実績 3件 総計 件		町内会の眺望の取りまとめによる設置の継続	

推進項目	事業名	事業内容	事業実施			主な推進団体	第1次活動計画 進捗状況・実績	第1次活動計画の実績に対する 課題の解決方法	今後の取り組み内容
			H26度	実施	H27~				
環境づくり	1 土木工事	① 各町内会の取りまとめによる維持補修	→	○		自治会	水路、里道の舗装工事など、法定外公共物を整備。 H26年度実施 9件 計 2,471,000 円		法定外公共物の維持補修への補助
	2 ホタルが飛び交うふるさと吉敷 (P. 16、17)	① ホタルの環境にあった河川清掃 ② ホタル増殖放流事業 (小学校ホタル委員会との連携による)	→	○	→	○	ホタルのための年数回の河川清掃実施 小学校ホタル委員会との連携によりホタル採取・増殖・放流を実施 命の大切さを覚えながら環境美化を啓発。		ホタルの増殖を通じた環境整備 " 郷土愛を感じ命の尊さを覚える ホタルが飛ぶ時期に合わせたイベントの開催
	3 環境美化事業 (P. 14、15) (花いっぱい運動)	① 地区住民の憩いの広場としての整備 (鳳翽山登山道桜の樹広場など) ② 吉敷の花一株運動を花いっぱい運動に団体と連携した花いっぱい運動の展開	→	○	○	自治会 環境美化連絡協議会 (26年度は花いっぱい実行委員会を設置)	年1回下草刈りの実施 花いっぱい運動への参加者が少ない 各町内子ども会花壇の整備(参加子ども会:9町内会) 国体開催年度による各種団体との交流での実施	地区住民による花壇コンクールの実施 参加者増のための工夫の必要 「花壇コンクール」に地区全体で取り組む(現在:子ども会のみ) 国体終了後の継続をどうするか?苗の配布?	よしき川沿いの土手の清掃と整備、 桜の樹広場の清掃と憩いの広場としての整備 吉敷の花「サルビア」の広報と、それに伴う苗の配付 国体時実施事業を参考にし、ねんりんピックに合わせた事業を検討
	4 クリーン大作戦 (P. 14、15)	① 環境美化への啓発 ② 吉敷全域一斉清掃日の実施 ③ 総参加の一斉清掃実施・年中行事化 ④ ペットの糞、ゴミ看板の作成	→	○	→	○	地域内正しい分別ごみ出しの実行 年1回の吉敷一斉清掃の実施(7月) 国体花いっぱい運動に合わせた一斉清掃を実施 地域アンケートに基づき課題の集約・抽出	継続 " 国体時実施事業を参考にし、ねんりんピックに合わせた事業を検討	地区住民によるカン、ビン、ゴミ拾いの実施 国体花いっぱい運動での一斉清掃の継続
	5 看板の設置(P. 12、13)	① ペットの糞防止、花壇等の説明、不法投棄	→	○		自治会	行政作成の看板を設置(枚設置)	地区で提案した看板の検討	帽子やチーフを活用した散歩での顔見知りによる抑止力

推進項目	事業名	事業内容	事業実施			主な推進団体	第1次活動計画 進捗状況・実績	第1次活動計画の実績に対する 課題の解決方法	今後の取り組み内容
			H26度	実施	H27~				
地域個性創出	1 コミュニティ活性化事業	① コミュニティを深めるためのふれあい・交流事業	→	○	実行委員会	交流センターから遠隔地の町内の参加が少ない		よしき夏まつり:盆踊り色を出すべきか。 ふるさとまつり:夏まつり同様、参加のあり方の検討	
	2 ふるさと伝承事業 (藤棚保存事業) (大学連携)	① 地区に伝わる昔話、偉人、習わし、 ② 名所旧跡、料理の伝承 ③ 吉敷地区中尾の「藤棚」保存 ④ 郷土資料の具象化、アーカイブ化	→ → → →	○ ○	吉敷ふるさと文化振興委員会(特別委員会) 中尾地区自治会・事務局 事務局	吉敷地域ガイドブックの原稿調整 郷土資料の掘り起こし 修復事業終了(藤棚) 依頼事業終了(県立大学)地区住民が活用できる方法を 探索。	持続的な活動が必要。ガイドブックの今後の活用方法、中期的事業目標、事業計画の明示。 地区住民に広く伝え、広く活用できる方法の検討が必要。		
	3 演劇鑑賞機会の提供	① 本物(作家、詩人、アーティスト、スポーツ選手など)を呼び、講演会を開催。	新規	→	○	地区内活動団体 (PTAやおやじの会などと連携)	近くに感じる演劇を鑑賞する機会を提供するとともに、参加住民の交流を図る。	マンネリ化になりつつある子どもステーションとの共催事業を検討要。 広く地域住民が参加できるものにする対策。	
	4 各種団体支援事業	① 地区で活動する団体への支援事業		→	○	事務局 地域交流センター		楽楽楽、老人クラブ、子ども会、母子寡婦、鼓の会、食推、母推、スポ少	

推進項目	事業名	事業内容	事業実施			主な推進団体	第1次活動計画 進捗状況・実績	第1次活動計画の実績に対する 課題の解決方法	今後の取り組み内容
			H26度	実施	H27~				
その他	1 特定外来生物駆除事業 2 元出張所・公民館跡地の活用 3 地域おこしモデル事業	オオキンケイギクの駆除作業 跡地活用(案)の意見の取りまとめ 吉敷川葦の駆除	新規 新規 新規	→ ○ ○	環境美化連絡協議会 検討員会(特別委員会) 検討員会(特別委員会)	25年度の実証実験の経過と検証及び今後の計画		26年度車座トークを踏まえ、新たに委員会を設置し、活用について検討 県との連携で葦の駆除作業を実施	